

女子大生の
彼女が

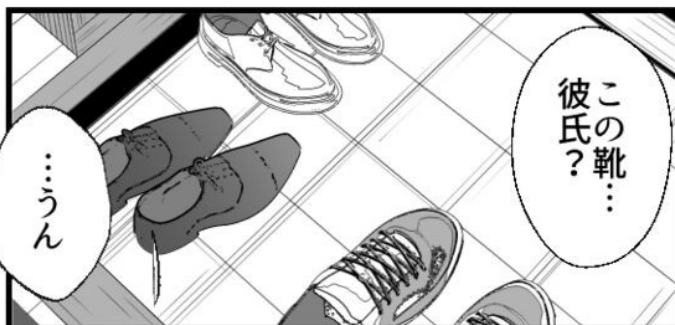
JyoshiDisei no
kanojyo ga

同窓会
お持ち帰り

dousoukai de
omochikaeri sareteita

されていた









どうしたの？

え…と…この人と
仲良さそうだなって
…思ってた

えっどれどれ



あっ…そうだ！



なんだ雄二君か

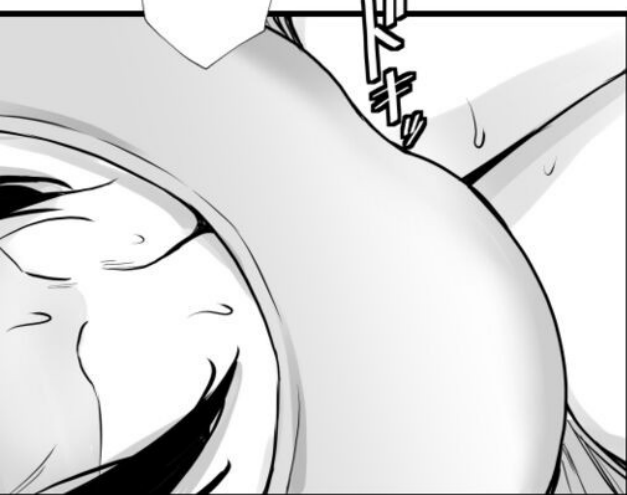
クラスの
ムードメーカーで

女子にも男子にも
こんな感じの人
だったんだ

そそうなんだ















おまえの方こそ
ずいぶん変わった
癖によ

そう？
髪伸ばした
くらいだよ

チラ

だだって
見た目が全然
違うんだもん
わかんないよ

なんだよ
たった数年で
クラスメイト
忘れるなよ



え？

ふーん：
そんなでけいの
持ってたんだな



ぷっ



もう

ちよちよつと
どこ見てっ

ははっわりい
冗談だよ



外見は
変わったけど

性格は
まったく変わって
ないなと思って



どうした？

あはははっ



あくわかる

雄二って
昔から下ネタ
ばっかだよな

相変わらずで
安心したよ

なんだよ
おまえらだっ
て成長
してないだろ



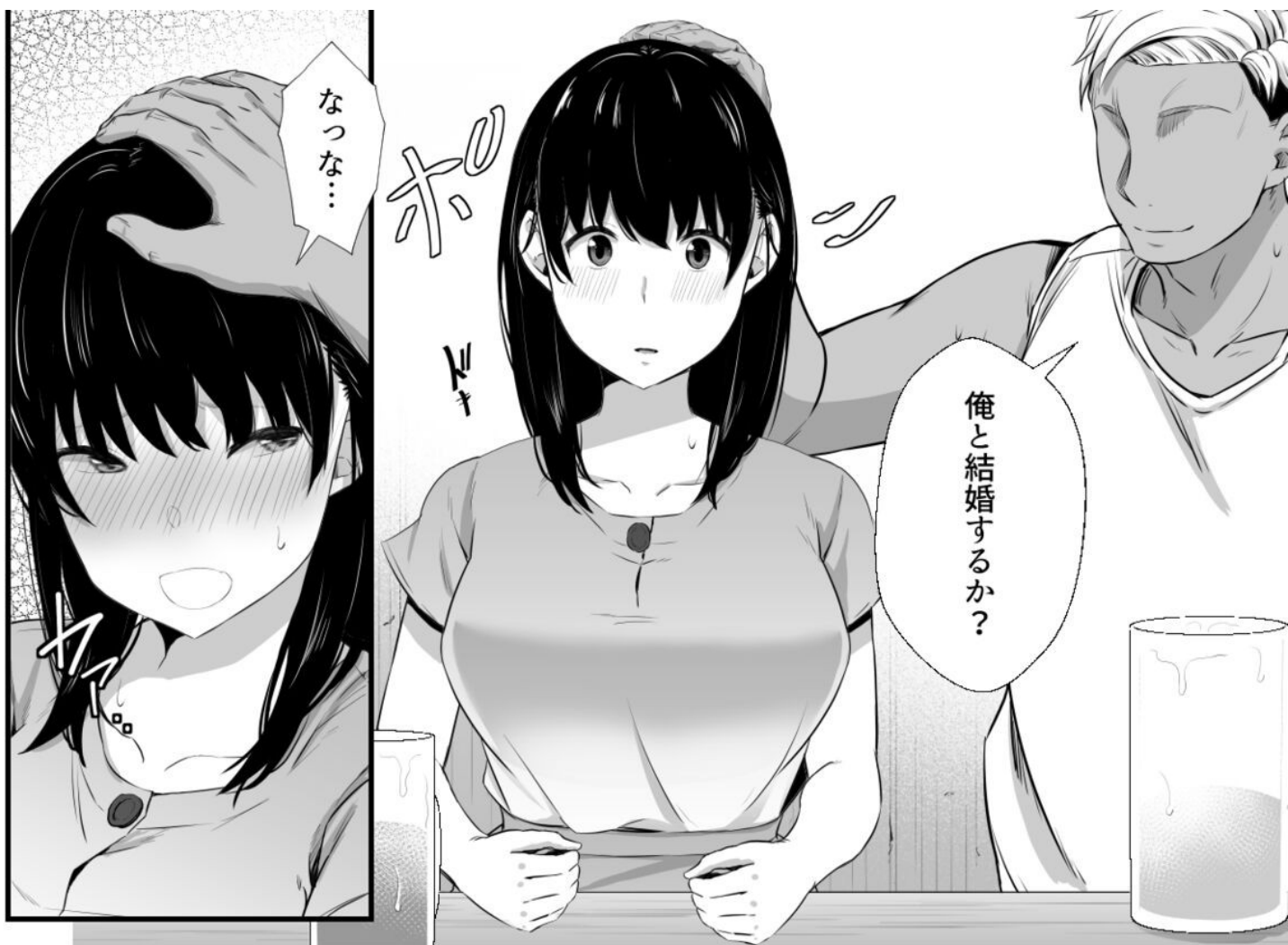
そうだね

しんみり



でもまあ
あの頃が懐かしいな

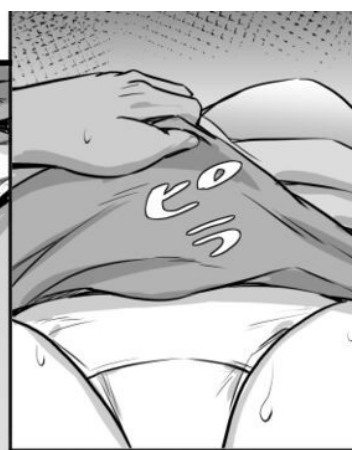








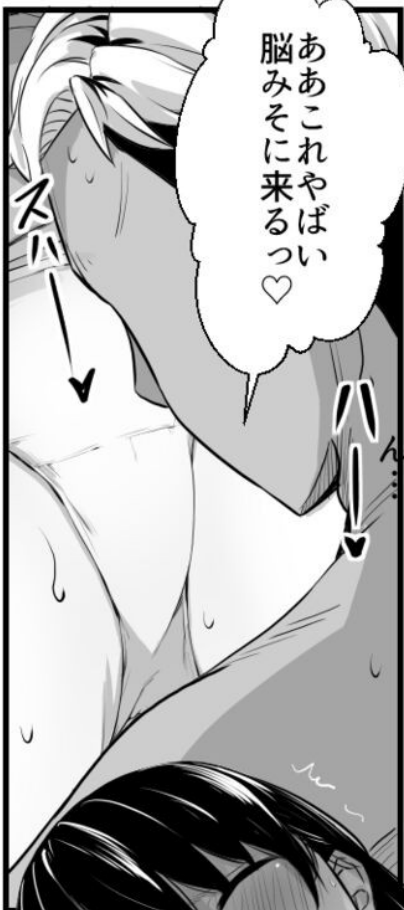




おおっ♡



あぁ...



ああこれやばい
脳みそに来るっ♡

ズバ



ズバ

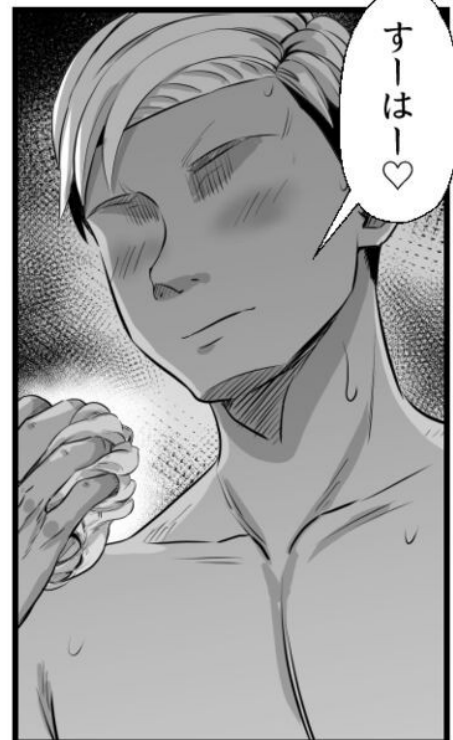
クチュ
クチュ

クチュ

クッキン
ガッキン

はあはあ...
昔からさ

おまえとやりたいと
思ってたんだよ



目を覚ましたか

えっ!?
雄二君!?

やっとうそ..
なにこれっ..

覚えてないのか?

俺が
呼びとめたる?

そんなに話ながら
歩いてたら
お前が当然
しゃがみ込んで
動かなくなってるさ

路上で
放置して
訳にも
いかないだろ?

ギッ

油断した!!

そんな
びびんなよ

気持ち良くして
やるからさ

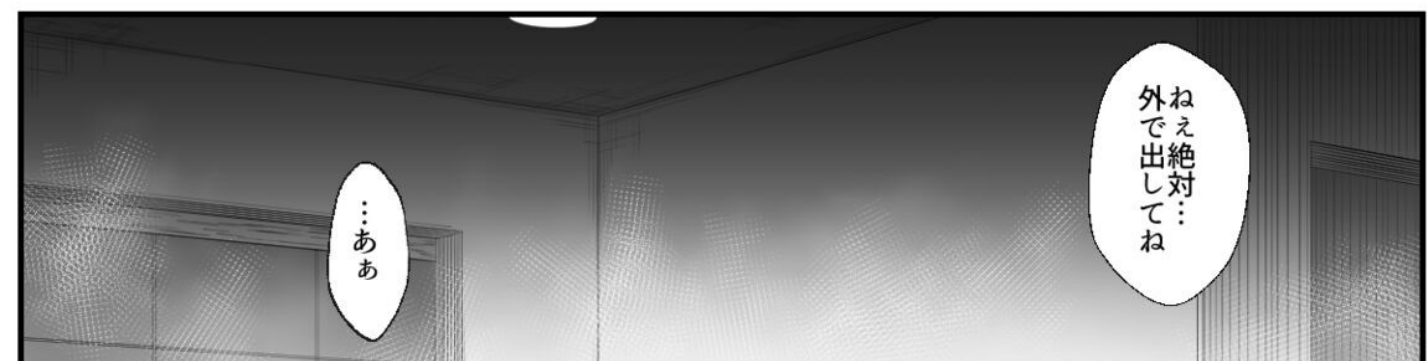
ここないで..

スッスッ















あああゝゝゝ

ああああつ
いきそうだった！

こんなすげえ昂りはっ
はじめてだっ！



ひあつ
!!



いくぞつ
ゆかりいいっ！

っ…身体の奥から…ビリビリってくるっ

あん

ユッサ

たん

ヤン

ヤン



う...そ
なか...で...

へへっ...わりいた
間に合わなかった



中で出して
悪かったよ…

ぐさ

ただと言ったろ
お前の事が
好きなんだよ

出来たら
責任だつて
取るぜ

簡単に
言わないで…
それに…
彼氏がいるって
言つたでしょ

いなかっただら
どうなんだよ？

ギミ



そんなの…
考えられないよっ



ゆっくり
考えてくれよ

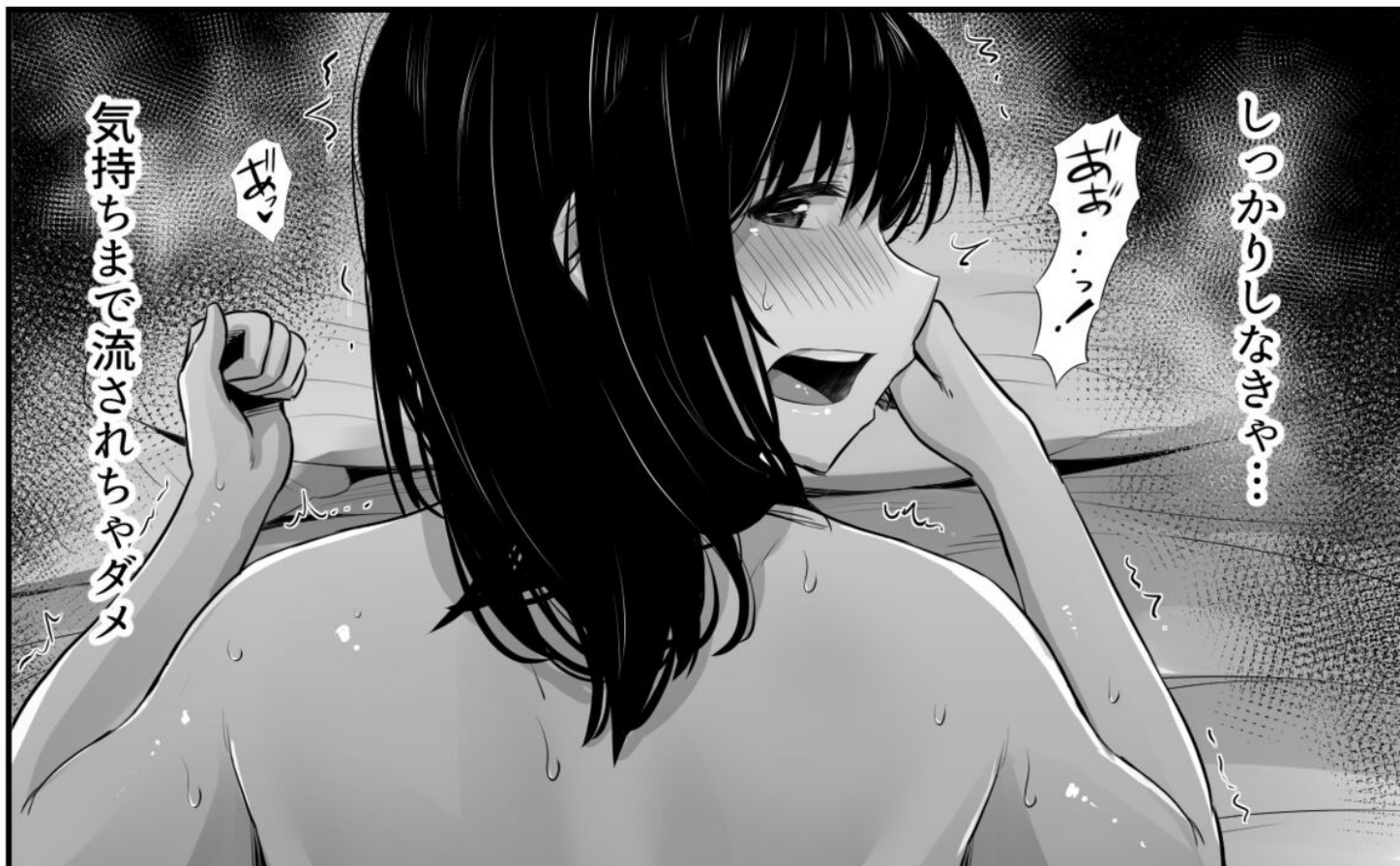
その気になるまで…
今日はとことん
ヤルつもりだからよ

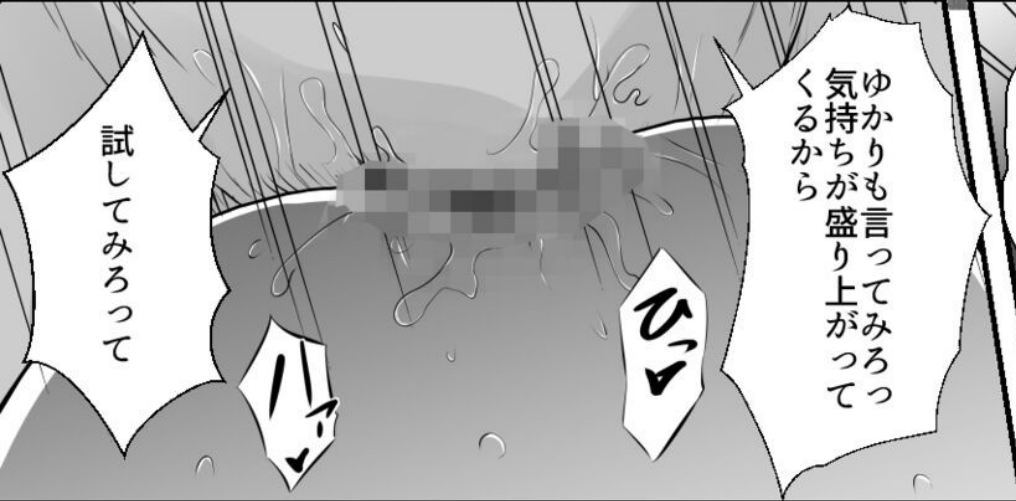
まっ—
!?

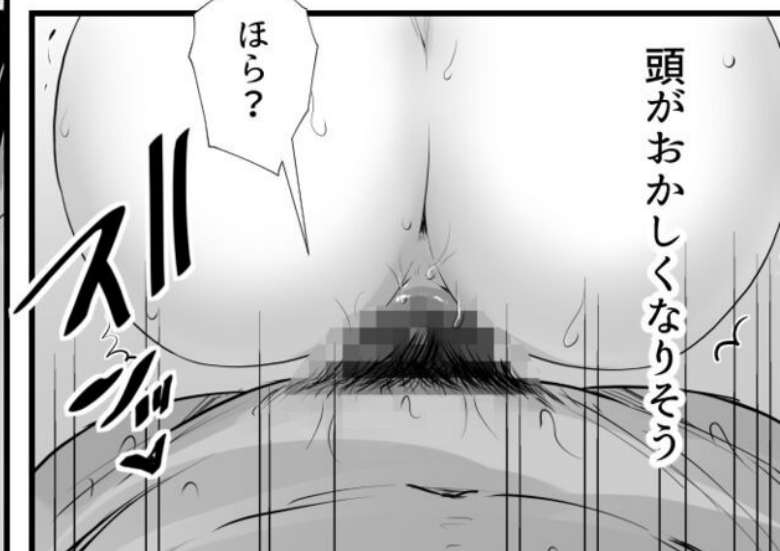
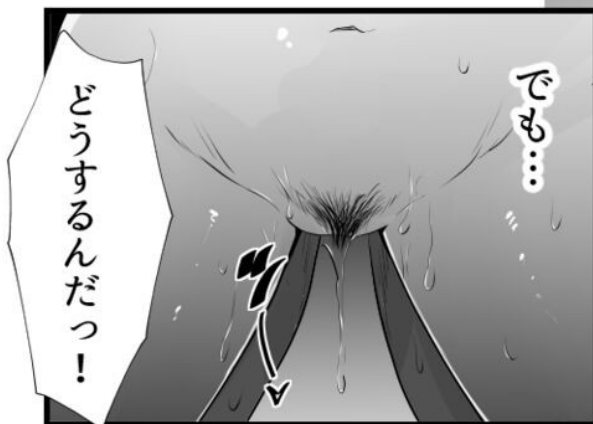
あつ…

ギミ…

グッ
グッ











そのまま…雄三君の家に連れて行かれて

毎日…朝から晩まで…身体を求められた

